

バックレベル事例検索サービス (Backlevel Known-defect Search Service)

■ バックレベルサービス事例検索サービス

運用・保守

EOL(End of Life)製品のサポートを継続して提供します

お客様の課題／要望

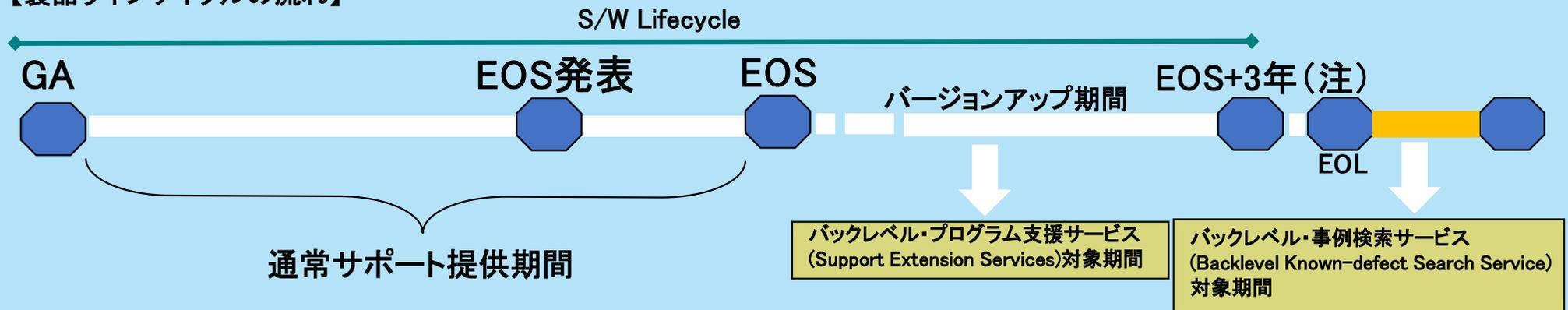
- バージョンアップが進まない
- 該当製品を引き続き使用する必要がある
- IBMでの相談窓口がほしい

IBM がお勧めする解決策

標準サポート終了後に提供されるバックレベル・プログラム支援サービスも終了してしまい、相談窓口がなくお困りのお客様にお勧めします

EOL後にAIX 6.1, PowerHA 7.1のサポートを提供します。

【製品ライフサイクルの流れ】



(注) すべてのES製品およびPA製品がEOS+3年ではありません。

サービス期間／参考価格

現在対象となる製品はAIX 6.1、PowerHA 7.1
最低3ヶ月以上の契約となります。

価格についてはバックレベル契約より少し高めとなります。
サポート内容はバックレベル・プログラム支援サービスと異なります。

バックレベル事例検索サービス (Backlevel Known-defect Search Service)

EOS後はバックレベル・プログラム支援サービス契約があれば、EOS前とほぼ同等のサポートが受けられます。EOL後はバックレベル事例検索サービスが提供可能な製品がありますのでご確認ください。

	EOS前	EOS後 (バックレベルプログラム支援サービス契約なし)	EOS後 (バックレベル・プログラム支援サービス契約あり)	EOL後 バックレベル事例検索サービスあり
アップグレードの権利 (Subscription)	○	○	○	○
電話・Webでの問い合わせ (Support)	○	×	○	○
技術情報へのアクセス(Support)	○	○	○	○
仕様や導入方法に関する問い合わせ、Q&A (Support) (*1)	○	×	○	○
障害に対する支援・修正の作成 (Support)	○	×	○ (*2)	×

(*1) Zの製品は該当しません。

(*2) 製品やそのサポート期間によっては、修正の作成提供がない場合があります。